



競泳・平井伯昌コーチ率いる『平井レーシングチーム』。 多くのトップスイマーを育てるチームの睡眠を、 エアウィーヴがサポートします。

マットレスパッド「エアウィーヴ」を製造・販売する株式会社エアウィーヴ(愛知県額田郡幸田町、代表取締役社長:高岡本州)は、この度、競泳の平井伯昌コーチ率いる「平井レーシングチーム」所属の選手の睡眠コンディショニングをサポートしていくことになりました。

平井伯昌氏は、選手一人ひとりとの対話をし、それぞれの個性を活かした指導法に定評があります。北京オリンピックで水泳日本代表コーチに就任。以来、コーチとして多くのオリンピックメダリストを育ててきました。現在、日本水泳連盟競泳委員、競泳日本代表ヘッドコーチ。

これまでも多くのトップスイマーに愛用されてきたエアウィーヴ。こうした実績が評価され今回のサポートが決まりました。今後は、「平井レーシングチーム」においても、世界のトップを目指すスイマーたちのコンディショニングを支えていきます。

〈これまでの、アスリートに対する主なサポート活動実績〉

- ・ 2007年 国立スポーツ科学センター(JISS)の宿泊施設に、エアウィーヴが採用される。
- ・ 2008年 北京オリンピックの際、エアウィーヴポータブルを開発。北島康介選手はじめ70名の選手(水泳代表・陸上代表)が現地で使用。
- ・ 2010年 バンクーバーオリンピックの際、浅田真央選手が現地でエアウィーヴを使用。
- ・ 2010年 サッカーワールドカップ南アフリカ大会の際、日本代表全選手が現地にエアウィーヴを持参。
- ・ 2011年 味の素ナショナルトレーニングセンター内の宿泊施設に、エアウィーヴが導入される。
- ・ 2012年 北島康介選手が設立したスイミングクラブ「KITAJIMAQUATICS」のサポートを開始。
- ・ 2012年 ロンドンオリンピックの際、テニスの錦織圭選手、卓球の石川佳純選手が現地でエアウィーヴを使用。
- ・ 2012年 ロンドンオリンピックの日本代表を支援する、文部科学省管轄の『チーム「ニッポン」マルチサポート事業』に参加。コンディショニング用品としてマルチサポート仕様のエアウィーヴを開発。
- ・ 2013年 日本オリンピック委員会 オフィシャルパートナーシップ契約(マットレスパッド、ピロー)を締結。
- ・ 3月 サッカーJリーグ浦和レッズとスポンサー契約を締結。
- ・ 4月 体操日本代表チームとオフィシャルパートナーシップ契約を締結。

※浅田真央選手(フィギュアスケート)、錦織圭選手(テニス)、宮里美香選手(ゴルフ)とはスポンサー契約を結んで、サポートしております。



■ 高反発マットレスパッド「エアウィーヴ」について

エアウィーヴは、『空気 (air)』を『編む (weave)』ような構造で、極細繊維状樹脂を三次元的に絡み合わせることで、素材の90%以上が空気という独自の構造を実現しています。そのため、「まるで空気の上で眠っているような快眠」が実現できます。

快適な寝心地が評価され、トップアスリート、ANA国際線ファーストクラス、JAL国際線新ビジネスクラス、石川県和倉温泉「加賀屋」全室にとりいれられるなど、様々な採用実績があります。

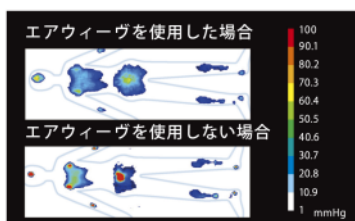


全国各地に続々と新店舗がOPEN。

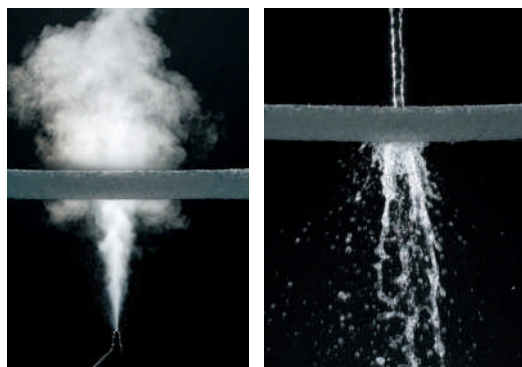
《エアウィーヴ、4つの特長》



①復元性(体重を押し戻す力)が高いため、睡眠時の寝返りが楽にでき、熟睡をサポート。



②優れた体圧分散で、体に負担がかからない。



③素材の90%以上が空気であるため、夏は蒸れず、冬は空気断熱に優れ、暖かさをもたらす。

④中のエアウィーヴ素材まで洗えて、清潔。

■ 会社概要

- ・商号 株式会社エアウィーヴ
- ・代表者 高岡 本州 (たかおか もとくに)
- ・創立 平成16年11月11日
- ・事業内容 マットレスパッド・クッション材「エアウィーヴ」の製造・販売
- ・資本金 3,000万円
- ・所在地 愛知県額田郡幸田町大字荻字荒井28

《カスタマーセンター》

0120-824-811(10:00~17:00)

URL: <http://airweave.jp>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エアウィーヴ マーケティング部 田附 敦子(たつき あつこ)

東京都港区新橋2-10-5 新橋原ビル8F

TEL: 03-5511-2555 FAX: 03-5511-2556 携帯: 080-4068-4498

E-mail: atsuko_tatsuki@airweave.jp